

適応がん種	尿路上皮がん
レジメン名	GC
1コースの日数	28日
投与方法	注射(点滴静注)のみ

投与スケジュール

1コース(28日)						
1~2日目	3~6日目	8日目	9~14日目	15日目	16~28日目	
点滴	休薬	点滴	休薬	点滴	休薬	

* 1コース28日間を繰り返し行います。

内服(飲み薬)

使用薬剤	投与量	用法	薬効
オランザピン錠5mg (商品名:ジブレキサ錠)	1回 1錠	1日1回 夕食後	吐き気止め(2~5日目のみ)
デキサメタゾン錠0.5mg (商品名:デカドロン錠)	1回 8錠	1日2回 朝夕食後	吐き気止め・アレルギー予防(3~4日目のみ)

注射(点滴静注) (1日目)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
生食注	500mL		副作用防止のための輸液です
グラニセトロンバッグ デキサート注	3mg 6.6mg	15分	吐き気止め・アレルギー予防
ゲムシタビン注	1000mg/m²	30分	抗がん剤です
生食注	500mL	数時間	副作用防止のための輸液です

注射(点滴静注) (2日目)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
生食注	1L	600分	副作用防止のための輸液です
パロノセトロンバッグ アロカリス注 デキサート注	0.75mg 235mg 9.9mg	30分	吐き気止め・アレルギー予防
シスプラチン注	70mg/m²	120分	抗がん剤です
マンニトールS注 ラシックス	300mL 10mg	120分 1分	副作用防止のための利尿剤です
生食注	1.5L	720分	副作用防止のための輸液です

注射(点滴静注) (8,15日目)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
グラニセトロンバッグ デキサート注	3mg 6.6mg	15分	吐き気止め・アレルギー予防
ゲムシタビン注	1000mg/m²	30分	抗がん剤です

副作用

骨髄抑制(風邪をひきやすくなるなど)・末梢神経障害(手足のびりびり)・吐き気・便秘・脱毛・聴力障害・血管痛など

* 主な副作用を記載しています。副作用の現れ方や頻度には個人差があります。

注意点・備考

<p>* 手洗いなどの感染予防・手足の保湿を心がけてください。</p> <p>* 冷たいものに直接接触のは避けてください。</p> <p>* 点滴終了後、音の聞こえ方に変化がある場合は申し出てください。</p> <p>* 副作用防止のため、1~2日目の抗がん剤投与前後に大量の輸液を投与します。そのため数日間入院が必要となります。</p>
--